

平成 23 年 2 月 2 日

親子でアートなワークショップ vol. 5

## ♡ハートでハッピー♡バレンタイン♡ 企画

日時：2011年2月11日（金・祝）

場所：如春荘（福島市森合・福島大学附属施設）

主催：美術館とまちづくり研究会（地域創造支援センター登録研究会）

### 1. 目的

美術館とまちづくり研究会は、（1）アートのある生活の提案（2）美術館と連携したクリエイティブなまちづくりを目標に掲げて活動しています。今回で5回目となる「親子でアートなワークショップ」および展示は、次世代を担う子どもたちに「アートのある日常生活」を提案するための、体験型企画です。

### 2. ワークショップの内容

ハートが心や思いを表すなら、色も形も様々なはずです。それを組み合わせたり、重ねたりして、楽しい小物を作ることが、今回のワークショップの趣旨です。

フェルトを重ねたハートとハート型を組み合わせた今年の干支のウサギのストラップ2種、封筒からハートが飛び出してメッセージを伝えるデザインのカードを作ります。



### 3. 展示企画の趣旨と今後の見通し

会場の「如春荘」はかつて生活空間だった古民家です。和室の壁に中学校美術部の絵を展示し、絵に囲まれてワークショップを行うことにより、アートのある生活空間を体験してもらい、温かく生き活きとしたライフスタイルとして提案します。

福島市の中学校美術部には、運動部の対抗試合のような成果発表の機会がほとんどありません。研究会メンバーの美術科教諭からその状況を知り、福島第二中学校・第四中学校の美術部の生徒さんの作品発表の場を提供することにしました。今後も作品展示の試みを継続し、参加校の広がりを期待しています。



< 昨年の展示 >

中学生の絵を鑑賞する人々と、ワークショップに参加するもうすこし若い世代の親子が、同じ空間で肩の凝らないアート体験を共有し交流する場になることを願っています。

本企画は、大学と美術館に加え、市立中学校美術部が連携することにより、アートのあるライフスタイルを家庭に根付かせ、文化的で心豊かな次世代の地域社会の担い手を育てることを目指しています。

連絡先：行政政策学類教授 田村奈保子

024 - 548 - 8306

a090@ipc.fukushima-u.ac.jp